

コンプライアンス委員会の活動報告

コンプライアンス委員会が開催され、コンプライアンス活動の実施状況が報告されました。

記

1. 開催日と場所

平成24年10月29日(月) 川西倉庫本社 役員会議室

2. 出席者

コンプライアンス委員会委員長  
取締役、コンプライアンス・オフィサー10名  
監査役4名  
コンプライアンス委員会事務局長 計16名

3. 議事内容

- 1) 関税法等のうち、最近発生した事象事例など税関資料をもとにセキュリティ対策の強化について各所にて再確認を行った。また、保税地域業務手順書等により、管理運営する保税地域における貨物管理および関税法その他関係法令に規定する税関手続き等について、内部監査チェックリストを用いるなどし各所にて定期的な確認を行っている。 (7月~9月 阪神、名古屋、京浜)
- 2) 倉庫業法のうち、倉庫業務に携わる実務者に必要な知識を全般的に習得できるよう、倉庫業務フォローアップ研修に参加し、倉庫業務における留意事項、事故防止について、火災予防のてびき等について確認を行った。 (9月11日 阪神)
- 3) 食品衛生法のうち、輸入食品等の一層の安全性確保を図るため、輸入される食品等の現状や監視体制、輸入食品等監視指導計画について説明し確認を行った。  
また、輸入食品等の一層の安全性確保を図るため、食品の輸入手続きの流れ、輸入食品に対する検査の実施等について若年層対象の勉強会を実施した。 (7月11日、8月17日 名古屋)
- 4) 港湾運送事業法のうち、神戸運輸監理部による研修会に参加し、港湾運送事業法についてや事業の内容、また、貨物利用運送事業者と港湾運送事業者との関係について知識を深めた。 (9月18日 阪神)
- 5) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。
- 6) 社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口(川西CPホットライン)への期間中の利用および通報はありません。

以上